

胃瘻交換説明同意書

胃瘻交換は、経管栄養チューブを安全に確実に交換する方法として広く行われています。胃瘻には経路であるろう孔を維持するために、チューブやボタンなどの器具が留置してあります。これらは、消耗品なので劣化するため定期的な交換が欠かせません。今回その器具を交換させていただきます。

しかし、以下のような重大な合併症がまれに発症することがあります。安全を第一に交換しますが、ご家族様にはご理解のうえご証明をよろしく申し上げます。

【合併症】

出血・感染・腹膜炎など

【合併症の説明】

器具には普段抜けてしまわないようにするための工夫がなされていますが、これが交換するとき胃壁や腹壁を傷つけて出血する・感染するなどの合併症が起こりえます。

また、チューブやボタンが胃内ではなく、腹腔内に誤って入ってしまうこともあります。その状態で栄養物を入れると腹膜炎などの生命に係わる危険が生じることになります。

【対策】

本院ではこのような合併症を防ぐために、交換の時はレントゲン造影で確認します。また、状況によっては内視鏡で挿入確認をすることもあります。

平成 年 月 日

医師名 尾崎 佳三

平成 年 月 日

上記の内容を承諾し、胃瘻交換を行うことに同意します。

患者様氏名 _____

代理人様氏名 _____

続柄 _____

医療法人社団

尾崎病院